

岸和田市医師会「暮らしの安心プロジェクト」

岸和田市でも高齢者のお一人暮らしの方が年々増加しています。平成 24 年の調査では 1 年間に病院で 1530 人（77%）自宅で 326 人（16%）の方が亡くなられていましたが、自宅で亡くなられた方のうち警察が関わったケースが 6 割近くありました。こうしたことを少しでも減らし、お一人で苦しんでいたたり、倒れていたたりすることを出来るだけ早く発見して対応できればと思います。岸和田市医師会では少しでも安心して暮らしていただけるように、通院が困難な方への 24 時間対応の在宅訪問診療を進めるとともに、外来通院中の高齢や独居のかかりつけ患者さんでご希望される方に、「暮らしの安心プロジェクト」を考えました。あらましをご理解いただき、ご希望の方はぜひお申し込み下さい。

暮らしの安心プロジェクトのあらまし

- (1) 次の外来通院日を予約します。日にちだけ、午前、午後、夜、あるいは時間など通院されている医療機関で都合の良い方法を相談して決めましょう。
- (2) もし約束の日時に来られていなかった時は、ご本人の連絡先にお電話をさせていただきます。もし、電話連絡が付きなかった場合は、あらかじめ決めておいた第 2 の連絡先がある方には、そこにお電話をします。
- (3) もし、どちらの連絡先にかけても連絡が付きなかった時には、地域包括支援センターに連絡をしてご自宅に訪問してもらい、安否を確認させていただきます。

医院で予約



予約日に来られなければ



医院から電話



電話連絡が付きなければ



地域包括支援センターから訪問



* あらかじめご理解いただきたいこと

- (1) このプロジェクトは、少しでも安心して暮らせる町を作るために、岸和田市医師会や地域包括支援センターなどが、ボランティア的に行うものであり、申し込まれた方の安全を保証できるものではありません。
- (2) お名前、住所、連絡先などいただいた情報は医療機関と連携する地域包括支援センターや行政などとの間で安否確認のため共有することが必要ですが、他のことには使用しません。また、安否確認時に必要性があった場合は『申し込まれた方が救急搬送されているか』、『救急搬送された病院名』などの個人情報についても、岸和田市消防本部から関係機関に対して情報を提供する場合があります。
- (3) 地域包括支援センターの訪問は、夜の診察だと翌日朝以降、金曜夜や土曜日の場合は次週の月曜日朝以降の対応となります。

岸和田市医師会

岸和田市地域包括支援センター

「暮らしの安心プロジェクト」申し込み用紙

「暮らしの安心プロジェクト」の趣旨を了解して申し込みます。

平成 年 月 日

お名前	自署	ふりがな	
生年月日	大正・昭和 年 月 日	ご年齢	歳
ご住所			
電話番号		携帯電話番号	

第2 連絡先

お名前		ふりがな	
ご関係			
ご住所	町名まででも結構です		
電話番号		携帯電話番号	

その他の見守り（ヘルパー訪問・デイサービス利用などの曜日・頻度 ケアマネジャーなど）

医療機関名・安否確認担当地域包括支援センター名

医療機関名		医師名	
住所		電話番号 FAX 番号	
確認担当機関	☐ 都市中核：社協 ☐ 岸和田北部：いなば荘北部 ☐ 葛城の谷：萬寿園葛城の谷 ☐ 岸和田中部：萬寿園中部 ☐ 久米田：社協久米田 ☐ 牛滝の谷：いなば荘牛滝の谷		
住所		電話番号 FAX 番号	

消防本部が個人情報を関係機関に対して提供することに、

- ☐ 同意します
☐ 趣旨を十分理解した上で、同意しません